

野洲駅南口周辺整備特別委員会

野洲文化ホール大規模改修工事の概要

設計業務の概要

1. 業務名称：

令和6年度委第25号

野洲文化ホール大規模改修工事及び野洲文化小劇場解体工事設計業務委託

2. 契約額：14,705,900円（税込）

3. 業務期間：令和6年9月4日～令和7年11月7日

4. 請負者：株式会社 水原建築設計事務所

5. 業務内容：

野洲文化ホール（改修）：鉄筋コンクリート造（一部SRC造）3階建て 5,100m²

野洲文化小劇場（解体）：鉄筋コンクリート造（一部SRC造）2階建て 1,121m²

その他：附帯施設（駐輪場、外構など）

【設計業務】

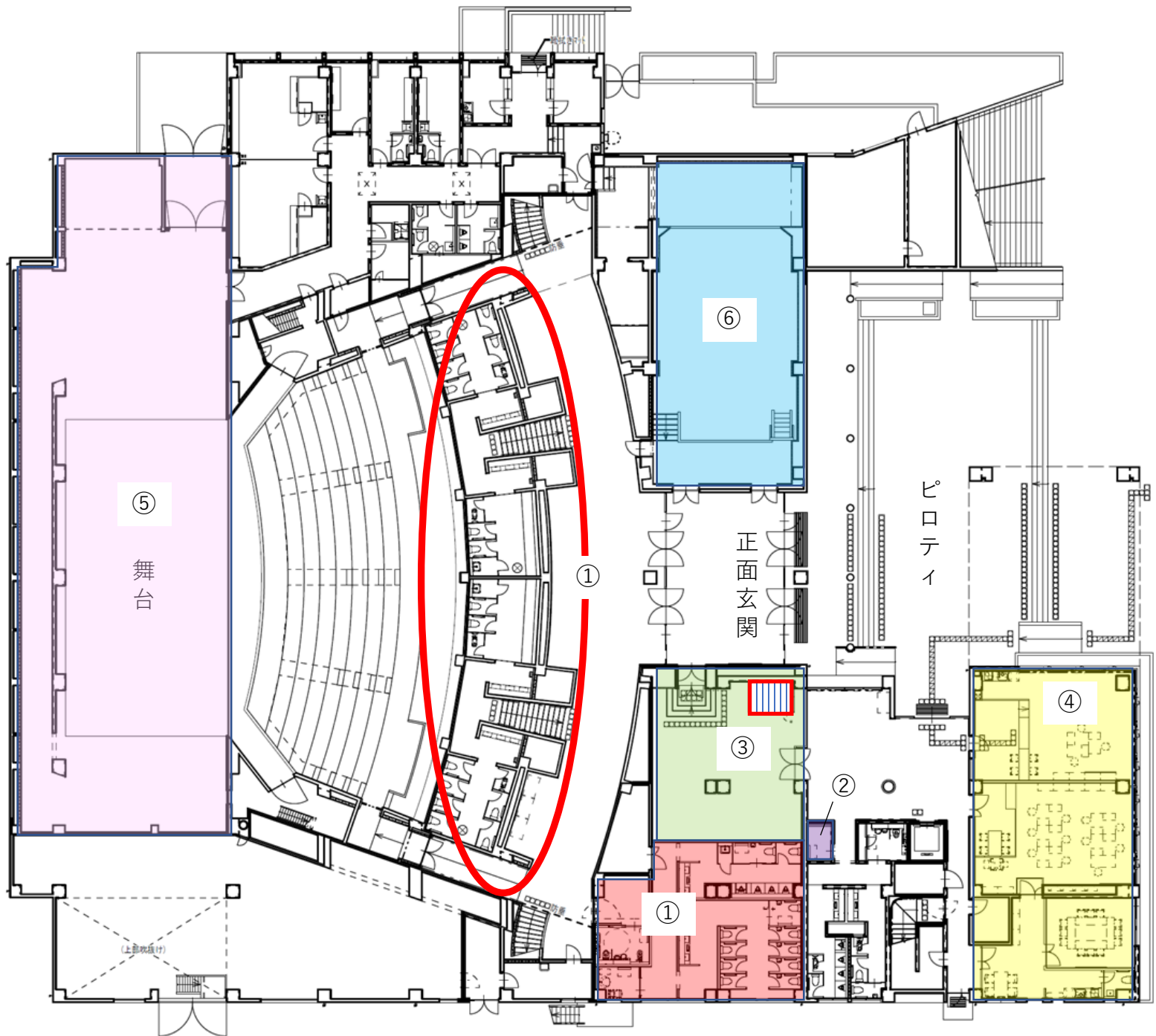
一般業務 一式

追加業務 一式

アスベスト調査 一式

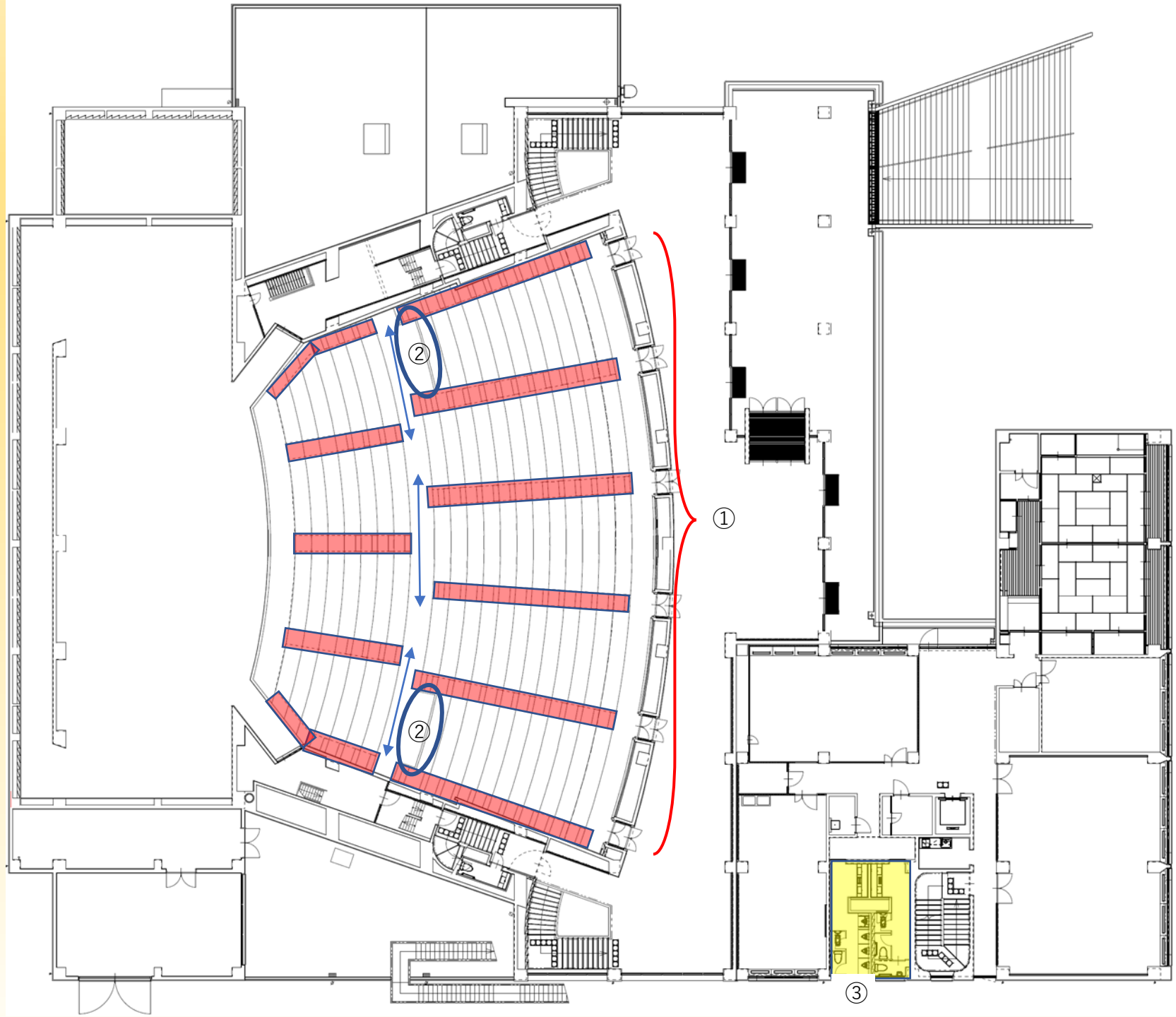
1 F 平面図

- ① トイレの状況
- ② 授乳室（新設）
- ③ ギャラリー、スタジオ
- ④ 事務所改修
- ⑤ 舞台（設備、機器）
- ⑥ 小ホール改修



2F 平面図

- ① ホール内通路の段差
- ② 車いす席からの動線
- ③ トイレ改修



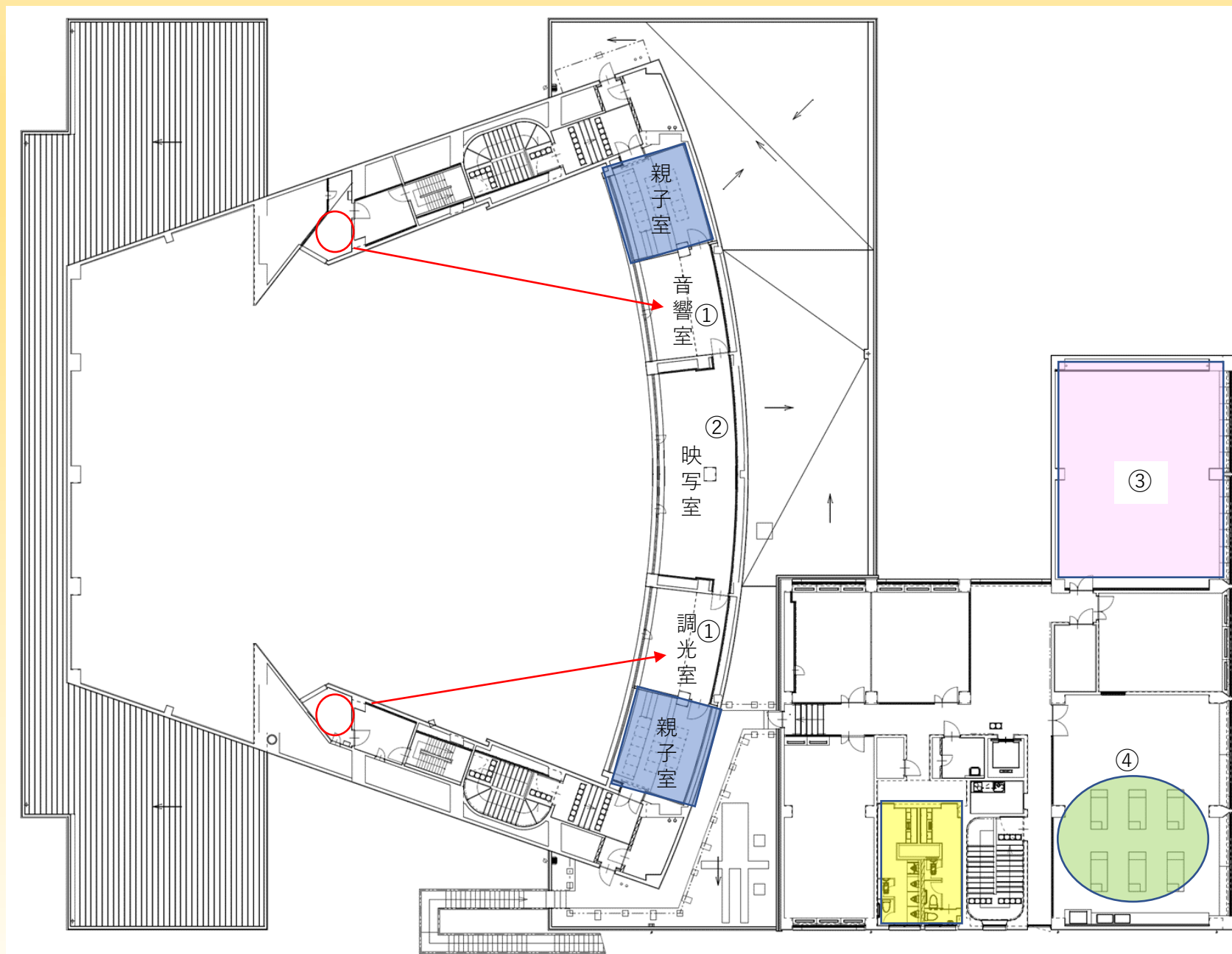
3 F 平面図

① 音響・調光室移設
→親子席減

② 映写室（設備更新）

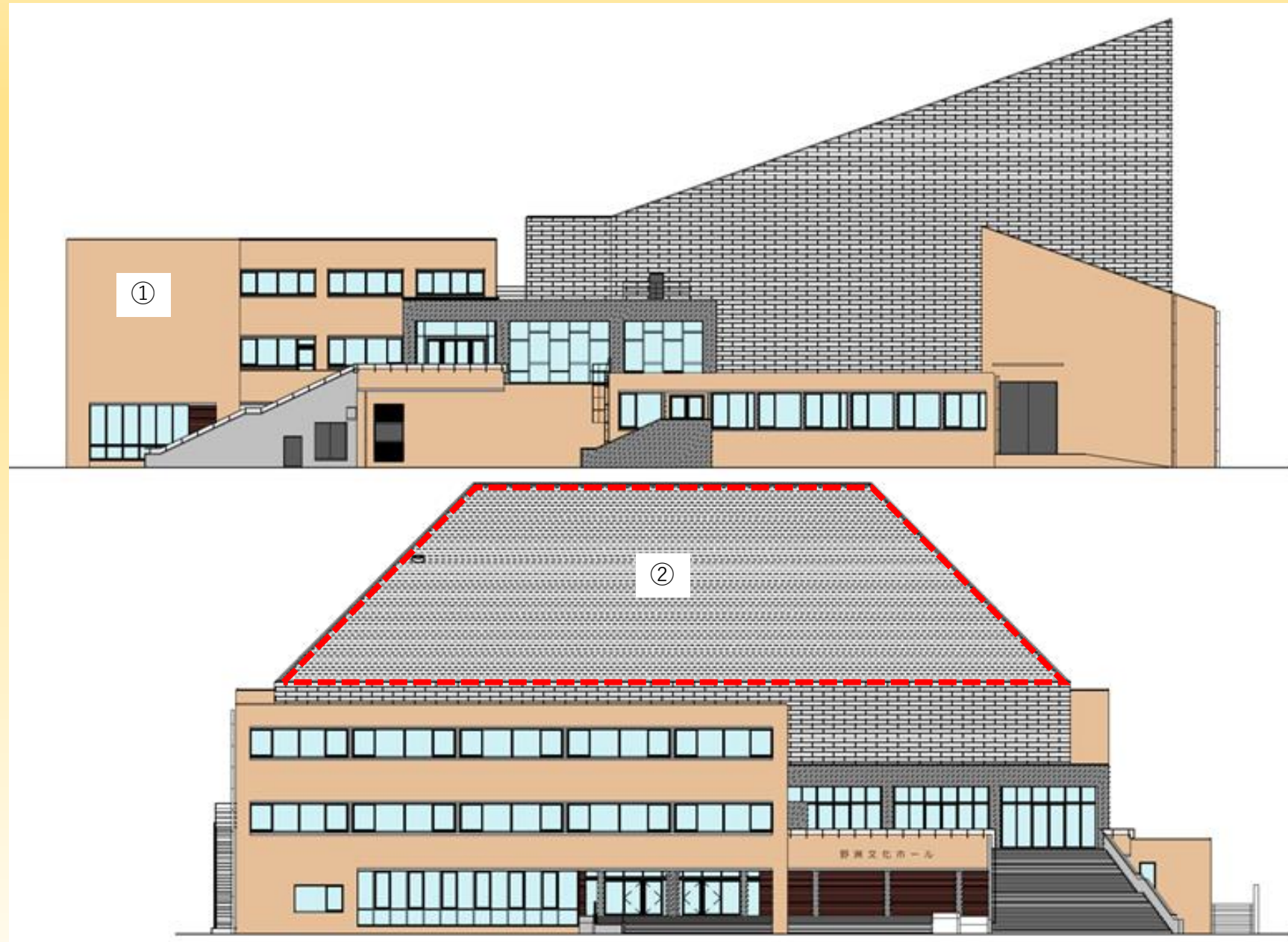
③ 会議室改修

④ 調理台更新



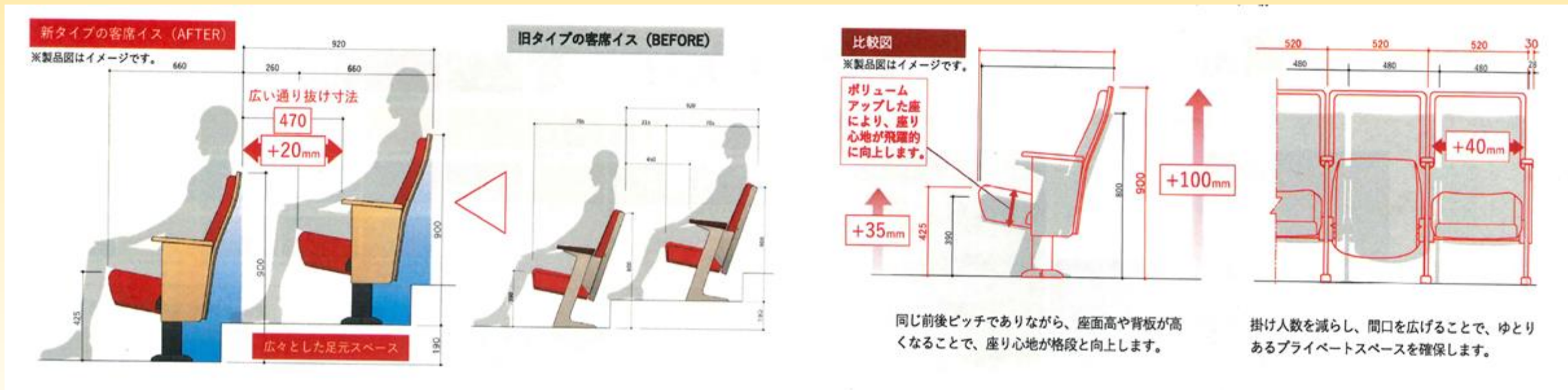
立面図 (外壁等改修)

- ① 外壁タイル撤去
- ② 屋根葺き替え



ホール客席について

- 吊天井落下防止改修 (約600m²)
- 座席更新：総席数 1,008席→888席 (120席減)
- うち車いす席 12席→12席 (増減なし)



バリアフリー対応について

対応ができなかった内容（改修工事においては対応困難）

- ① 2～3階のトイレ
- ② 1F半地下トイレの階段
- ③ エレベータ
- ④ ホール内段差

工期・費用

- 想定工期：概ね 2 年（工事準備、再開リハーサル等を含む。）
- 概算費用：約 3 9 億円（諸経費、税込）
- 主な改修内容

No.	項目	改修概要	備考
1	屋上（屋根）	防水、葺き替え	
2	外壁	タイル撤去	
3	舞台設備・機器	更新（デジタル化）	
4	大ホール吊天井	天井撤去のうえ落下防止対策	
5	客席	座席更新	
6	トイレ	増設、洋式化	
7	小ホール	音響、照明の簡易操作化	
8	コミセン棟	照明 L E D、空調更新	
9	小劇場	解体撤去	

設計内容からの検証

1. 人流創出への寄与

- ① バリアフリー対策が不十分
- ② 座席の更新に伴う総席数の減少（1,008席→888席（120席減））
- ③ 人が集う、憩うスペース（仕掛け）がない（ギャラリー、ラウンジ等）

2. 費用対効果

- ① 望んでいた改修が実現不可（バリアフリー、市民ニーズ対応）
- ② 席数減による興行面への影響（1,008席→888席（120席減））
- ③ 工事費の増嵩（約23億円→約39億円）

検証結果から（今後の方向性）

➤ 現施設の改修での対応には限界がある。

- ① バリアフリー対策
- ② 客席数の減少
- ③ 改修費用の増嵩



◆ 今後の進め方

市民の文化振興（鑑賞、発表）の場所、方策の検討が必要

→ 駅南口整備との整合を図りつつ検討を進める。

駅前周辺での文化活動を継続させる。